

令和２年度 大阪市立男女共同参画センター東部館 事業報告

指定管理者

団体名	大阪市男女共同参画推進事体(東) 代表者：一般財団法人大阪市男女共同参画のまち創生協会 構成員：グローブシップ株式会社
主たる事務所の所在地	大阪市天王寺区上汐５丁目６番２５号
代表者	一般財団法人大阪市男女共同参画のまち創生協会 理事長 槇村 久子
指定期間	令和２年４月１日～令和７年３月３１日

施設概要

施設名	大阪市立男女共同参画センター東部館（クレオ大阪東）
所在地	大阪市城東区鳴野西２丁目１番２１号
施設規模	構 造：鉄骨鉄筋コンクリート造 規 模：地上３階建塔屋付 建築面積：7,567.28 m ² の一部 延床面積：7,136.55 m ² のうち3,092.34 m ²
主な施設	１階 ホール、控室１・２、舞台、会議室、情報・図書コーナー、 展示ギャラリー、保育室、相談室、事務室 ２階 研修室、和室、音楽室（多目的室）、クラフト調理室、 交流サロン

１. 指定管理業務の実施状況

（１）施設の管理運営

大阪市立男女共同参画センターの設置目的、「大阪市男女共同参画基本計画（第２次大阪市男女きらめき計画）」（以下、「基本計画」という。）に基づき、男女共同参画という施策目的の実現を図る施設として、館運営と事業を一体的に実施することにより最大の事業効果を発揮することをめざして施設運営を行った。

（２）施設の管理・運営に関する業務

- ①施設全般の管理運営
- ②施設の総合管理業務
- ③施設の貸館運営業務
- ④利用料金の収入業務
- ⑤施設の利用キャンセルの受付・利用料金の還付業務
- ⑥「使用料の徴収及び収納事務委託契約」に基づく使用料徴収および収納事務
- ⑦指定管理者による利用者モニタリング及び自己点検の実施
- ⑧関係機関、利用者等の会議

新型コロナウイルス感染症への対応

令和2年4月14日から5月25日までの42日間、国の緊急事態宣言を受け、大阪市からの要請により臨時休館を行った。5月26日から感染防止対策を実施しつつ貸室業務を再開した。貸出にあたっては市の方針にしたがい、各室とも収容可能人員のおよそ半数以下の定員制限を設けた。

交流サロンの利用は7月1日から、貸室と同じく座席数の制限を行ったうえで再開した。

令和3年1月15日～2月28日までの間、2回目の緊急事態宣言が発令され、20時までの利用時間、50%未満の収容率で施設を供用した。

2月末日の緊急事態宣言の解除後も、収容人員については市と協議のうえ、部屋ごとに最大収容人数を設定して供用した。

主な感染症拡大防止対策 実施例

【職員の対応】

- ・マスク着用、手洗い、手指消毒、うがいの励行、出勤前の検温
- ・窓口対応時などにおける手指消毒の徹底

【利用者へのお願い】

- ・来館者への啓発・周知（館内掲示、ホームページ、事業ちらし等）
マスク着用、手洗い励行、ソーシャルディスタンスの確保等感染症防止対策の徹底、大阪府感染防止宣言ステッカーの登録および掲示、飛沫感染防止のための水洗時の便器蓋使用の推奨 など
- ・新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)の導入や大阪コロナ追跡システム登録の呼びかけ

【事業及び施設運営での取組み】

- ・空調機による自動換気、会議室・研修室への小型扇風機の設置、中庭ガラス扉を開けての換気
- ・トイレ、階段手摺り、エレベーター運転ボタンなど共用部の手に触れる箇所の消毒
- ・ホール、諸室利用後における机、椅子、備品の消毒
- ・事務所内の間仕切りシートの活用および、窓と入り口の開放および、机、電話等の消毒
- ・窓口で間隔をあけてお並びいただくための案内テープの設置
- ・受付窓口や相談ブースなど利用者対応が必要な箇所にビニールカーテン・アクリルボード等設置
- ・館内各所に手指消毒用のアルコールボトル設置
- ・セミナー、講座開講時に非接触型体温計による検温の実施
- ・ホール客席 1席ずつ空けて座っていただくための掲示を座席に貼付

窓口対応の取組み

緊急事態宣言やその解除にかかる大阪市からの通知に従い、利用者への電話連絡や協力要請、問合せへの説明等の対応を適切に行った。

【新型コロナウイルス感染症を理由としたキャンセル申請・還付請求の事務手続き】

- ・令和2年7月末までにキャンセルの申出があった令和2年度の使用料還付にかかる受付・利用料金の全額還付
- ・令和2年7月15日～令和3年3月31日の期間中の施設利用にあたり、収容定員の縮小や間隔の確保などの利用制限を受けている利用に対する半額還付・半額減額
- ・令和3年1月15日～2月28日の緊急事態宣言期間を含む施設利用に対しキャンセルがあった場合の利用料金の全額還付 等

2. 利用状況

(1) 年間利用状況 開館日数267日 4月14日～5月25日 臨時休館(新型コロナ対応のため)

施設名	令和2年度 目標	令和2年度 実績	(参考) 令和元年度 実績
稼働率	61.3%	38.6%	55.3%
利用者数	－	38,189 人	85,334 人

使用料・利用料金収入

収入 (利用年度)	使用料		利用料金		件数	合計金額
	件数	金額(円)	件数	金額(円)		
令和2年度	11	705,100	1,153	5,622,450	1,164	6,327,550
令和3年度	－	－	106	6,094,240	106	6,094,240
計	11	705,100	1,259	11,716,690	1,270	12,421,790

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各種イベントの中止・利用自粛に伴うキャンセルが増加したため、年間を通して利用率（前年実績55.3%）、利用者数（前年実績85,334人）ともに大きく減少し、年間の利用率、利用者数に影響した。

施設の利用促進・有効活用のための事業

親子で楽しむ“わくわく”コンサート

親子で楽しめるミニコンサートを地域団体等の協力を得て比較的貸室利用が少ない時間帯に実施。
年3～4回実施を計画していたが、新型コロナウイルス感染症の感染予防対応として未開催とした。

(2) 利用者モニタリング及び自己点検

①窓口スタッフの対応及び施設・設備について

内容		たいへん満足	おおむね満足	満足度	やや不満	たいへん不満	不満足度
窓口スタッフの対応	(n=1, 185)	71.8%	27.8%	99.6%	0.3%	0.1%	0.4%
施設・設備	(n=1, 184)	70.2%	29.5%	99.7%	0.2%	0.1%	0.3%

②ご意見箱、メール受付数3件

- ・wifiを入れてほしいです。
- ・はじめて来ました。自転車で。よかったです。きれいな建物で安心しました。
- ・貸室予約の時、FAXではなく、ネットで予約やキャンセルできると使いやすいです。

3. 実施事業

(1) 男女共同参画社会の形成に関する情報の収集及び提供

ア ICTを活用した男女共同参画の推進に関する情報収集、提供

①クレオ大阪ホームページの運営

中央館指定管理者と連携し、主に新着情報や講座案内、施設空室情報等を担当し、情報の最新性の維持に努めた。

②スタッフブログの運営、SNS（フェイスブック・スタッフブログ・公式ラインアカウント、Instagram）の活用

定期的にSNSによる施設予約状況、セミナーやイベント等の情報発信を行った。また、Instagramにより、より動きのある情報を迅速に発信した。

③情報誌「クレオ」の編集発行への協力、提供

中央館指定管理者が担う情報誌「クレオ」の編集発行に連携・協力した。東部館施設・講座案内等を紹介するとともに、来館者や市内公共施設等に配架依頼する等幅広く情報提供を行った。

④QRコードの導入

事業やイベント情報等、詳細ページに直接リンクできる2次元バーコード(QRコード)入りの案内を継続実施した。

イ 情報・図書コーナーの運営

男女共同参画に関する図書や映像、資料等の収集、提供及び情報相談を行った。

国や市の施策、館主催セミナー等のテーマにあわせたブックフェア等を行い、館機能の連携に努めた。また地域の子育て新聞にも掲載し、子育て層や地域住民への周知活動を積極的に行った。

貸出時間	9時30分～21時30分（年間開室日数：251日） 9時30分～20時00分
休室日	休館日：月曜日・祝休日の翌日（休日の場合は開館）、年末年始 特別整理期間(蔵書点検)：令和3年1月26日(火)～30日(土)

・新型コロナ対応を理由とする休室：4月1日～4月13日、休館 4月14日～5月25日

・非常事態宣言期間の開室時間短縮(20時まで) 1月15日～2月28日

① 利用実績

新規登録者数	利用者数	利用冊数	情報相談件数	ネット予約登録者数	予約冊数 (窓口・OPAC)
170人	2,197人	7,515冊	403件	132件	227冊

② 情報収集及び提供内容

項目	収集数	総数
図書	277	13,612
DVD	6	518
商業雑誌		5誌

③ブックフェア等の開催

主催事業や時事に対応したさまざまなテーマで、ブックフェアを行った。その他、毎月新着図書のリストを配布・SNSでの発信、館内掲示や主催事業で紹介する等、利用促進を行った。

情報・図書コーナーの書架の整理、レイアウト等図書に興味を持ってもらえるよう工夫した。

セミナー・事業関連図書展示		
・ワーキングマザー	・女性作家	・海外女性事情「世界の女の子」
・老後の暮らし	・料理と健康	・児童書「冒険」
・SDGs	・新聞の書評が載った本の展示	
時事テーマ・特別テーマ		
・男女共同参画週間（6月）		
・夏休み、絵本を楽しみましょう（8月）		
・えほんブックフェア〔城東区絵本読み聞かせ月間〕（11月）		
・ワーク・ライフ・バランス〔大阪府「ノー残業デー、ワーク・ライフ・バランス推進月間」〕（11～12月）		
・防災について（1～3月）		

④一時保育つき読書タイム～本を読む日～

お子さんを一時保育でお預かりする間、情報・図書コーナーの書籍等を活用し、情報収集や自分時間を楽しむ機会を提供した。クレオ大阪東独自開設のチャレンジスタジオの利用も案内した。

会場：情報・図書コーナー/保育室

	実施日	定員	応募者数	参加者数	子ども数
1	8月27日(木)	3	0	0	0
2	9月24日(木)	3	3	2	2
3	10月22日(木)	3	4	1	1
4	11月26日(木)	3	3	2	2
5	12月24日(木)	3	4	0	0
6	1月28日(木)	3	3	2	3
7	2月25日(木)	3	4	3	3
合計		21	21	10	11

参加者の声

- ・大泣きする子どもを抱っこし、あやしてくださり、おかげさまで心身ともにリフレッシュできました！
- ・子どもの様子についてももしっかりフィードバックいただけて、とても助かりました。
- ・久しぶりにゆっくりと読みたかった本を読むことができ、リフレッシュできました！！

⑤地域情報の提供

- ・近隣で実施されるイベント・館の利用団体のちらしの配架
- ・城東区限定情報誌やミニコミ誌の配布場所としても協力とともに、情報提供を行った。
- ・地域の防災Mapパネルを掲示
- ・子育て中のママやパパが子どもといっしょに行けるCafe等の参加型地域情報発信ボード「あったらいいなボード」の設置



地域防災Map、あったらいいなボード
SDGsメッセージボード

- ・隣接するコワーキングスペースと連携し、相互に情報提供
- ・SDGsメッセージボード「みんなの行動宣言！」の設置(SDGsフェスタで設置開始)

⑥地域と連携した情報・図書コーナー機能の活用

情報・図書コーナー資料と施設を有効活用して子育て層対象の事業を実施した。

・城東区絵本読み聞かせ月間(11月)に連携し「絵本展」を実施した。

(2) 男女共同参画社会の形成に関する講演会、講習会、研修会等の開催

ア 男女共同参画セミナー (年 15 回実施)

ライフステージに応じた課題解決や地域力アップにつながるセミナーを「女性の活躍促進」「男性の意識改革と支援」「子育て支援・次世代育成」「地域における男女共同参画」を主要テーマとし、体系的に展開した。

クレオ大阪東の定番セミナーである「プロ講師になろう塾」では、企画書の作成やプレゼンテーションなどの実践的な講義から、「チャレンジマルシェ」という自身が企画した内容を実践できる場までを提供し、講師業をめざす女性に対して『入口から出口まで』の総合的な支援を行った。また、セミナー終了後には、受講者有志による自主グループ「プリズム」が結成され、女性チャレンジ人材バンクの設置に先駆けた「1日講座」をクレオ大阪東を会場として開催することができ、インキュベーションの役割も果たせた。

「ワーク・ライフ・バランスについて考える」と「職場におけるハラスメント」においては、働く場における男女共同参画を推進するものとして、受講者にとって今後の働き方を見つめ直すきっかけとすることができた。

また、「ベビママサロン」は、孤立しがちな子育てにおいてママ同士のつながりができ、「聴く力を再発見!」では、他者との関係性づくりに役立つ傾聴のワークを体験するなど、コロナ下において、人と人との繋がり的重要性を再確認する有意義な内容となった。

以上のように市民ニーズが高いセミナーを実施できたことで、満足度 100.0%と受講者から高い評価を得ることができた。

受講者満足度：100.0%

① 女性の活躍促進

	セミナー名	趣旨・ねらい	実施日	回数	のべ 受講者数
1	プロ講師になろう塾 Challenge 2020 新しい世界へ、ワタシのよりよい未来を 「講師」で拓く!～ワタシならではのセミ ナー企画実践塾～	プロ講師をめざす人、自身の企画や業を向上させたい人に向けて開講する。自分の強みや魅力を考え、自分ならではの企画を感じさせるスキルを磨く。それぞれの形で、“自業”を確立し、「選ばれる講師」とは何かを考え、他にない魅力や価値をどう創りあげていくのかを身に着けることを目的として実施する。	9/5 ～ 12/12	5	66
	チャレンジマルシェ	「プロ講師になろう塾 Challenge2020」のセミナー受講生の実践の場として提供する。セミナーで学んだことを実践し、参加者間のネットワーク形成をめざすとともに女性のキャリア形成の促進に寄与する。	12/5	1	10
2	北京+25 記念事業 ワーク・ライフ・バ ランスについて考える～子育て・介護・私 生活と仕事を両立して、充実した生活を送る～	ワーク・ライフ・バランスが女性だけのものではなく男性にも大きくかわってくることを、これからの少子高齢化社会を踏まえて充実させることのメリット等を紹介し、これからはじめる第一歩として、誰もが理解し気軽に取り組めるようになることをめざす。また、これからの介護世代へのヒントになるよう介護についても触れてもらう。	12/13	1	11

② 男性の意識改革と支援

	セミナー名	趣旨・ねらい	実施日	回数	のべ 受講者数
3	パパ力UP大作戦～子どもがワクワクする パパになろう～【ONLINE】	父親が、今後育児に関わっていくための“第一歩”となるように、父子で楽しめる遊びを体験し、父親として子育てのコツを学ぶセミナーをONLINEで実施する。互いの子育て体験を共有し、子どもとの絆を深めるとともにパパの育児に対する意識改革をめざす。	10/4	1	4

③ 子育て支援・次世代育成

	セミナー名	趣旨・ねらい	実施日	回数	のべ 受講者数
4	ベビママサロン	保育士でもあるクレオ大阪子育て館のスタッフを講師に迎え、日頃かかえている子育てのちょっとした悩みや疑問を相談し、不安を解消することで子どもと過ごす時間を楽しんだり、育児のストレス解消をめざす。	1/26	1	10 (5 組)
-	パパ力UP大作戦～子どもがワクワクするパパになろう～【ONLINE】（再掲）	（再掲）		（再掲）	（再掲）

④ 地域における男女共同参画

	セミナー名	趣旨・ねらい	実施日	回数	のべ 受講者数
5	新型コロナ時代の“自助”防災を考える～知恵と工夫でいのちを守ろう～	このセミナーでは自宅で避難生活を日常生活に近いレベルで過ごすために必要な防災対策や備蓄品の準備等、あまりコストをかけず家族のライフスタイルに合わせた日常防災やコロナ対策について学ぶ。	2/6	1	23
6	職場におけるハラスメント ～セクハラ、パワハラ等の最新事例から、誰もが働きやすい職場環境を考える～	職場におけるハラスメントの事例を紹介するとともに、誰もがいきいきと働きやすい職場環境のあり方について考えます。	3/20	1	13
7	聴くチカラを再発見！ ～相手を思う気持ちが伝わる傾聴の実践～	コミュニケーションの基本である「傾聴」を講義とワークで学ぶことで、自分のコミュニケーション能力を見直したり、磨く機会がなく、他者との会話や関係づくりがうまくいかず、悩みを抱えている人の課題解決の一助とする。	1/24	2	22
8	過去と未来の「私の暮らし」を考える～コロナ禍の今こそ思考の整理を始めませんか～【ON LINE】	コロナ禍において、「様々な不安のため込んでいる方々」を対象に、まずは、自分の過去を振り返り、今の自分の思考と行動を、経験豊富な講師の講義と個人ワークで棚卸します。そして、その内容を精査し、やめる習慣、続ける習慣、新しく身に着けたい習慣に分類し、「新しいことにチャレンジできる自分」になるために、思考の整理をし、具体的な行動に落とし込み、新しい未来の生活を創るヒントを学びます。	2/27	2	22

イ コラボ型男女共同参画セミナー

地域における男女共同参画の取組みをさらに進めるため、市民・NPO 団体等との協働（コラボレーション）による「コラボ型男女共同参画セミナー」を募集し1団体を選考した。

セミナー名	趣旨・ねらい	実施日	回数	のべ 受講者数
クレオで履歴書改革 ～自分に適した資格を見つけて転職やキャリアアップに活かそう～	100 種類以上ある資格の中から転職やキャリアアップに有効な資格として、士業と女性に人気の高いパソコン資格を紹介します。企業が求める人材や履歴書作成のポイント等についても紹介します。	12/12 12/19	2	14

ウ 地域出前セミナー

担当区	実施日	テーマ	受講者数
東成	11月19日(木)	LGBT	71
	3月4日(木)	子どもの安全を守る	4
	3月25日(木)	コミュニケーション	20
生野 ※	2月24日(水)	メンタルヘルス(心の健康)	5
旭	11月4日(水)	デートDV	147
	1月22日(金)	コロナ禍で障がい児との生活を楽しむ工夫について	5
城東	11月18日(水)	DVについて知ろう	21
	2月16日(火)	女性と防災・減災	9
鶴見	9月11日(金)	デートDV	171
	3月19日(金)	親子防災	19

※生野：コロナ理由によるキャンセル2件（メンタルヘルス、その他）

エ 就労支援機関等と連携したセミナー

大阪市しごと情報ひろばクレオ大阪西・マザーズが主催するセミナーを共催で実施した。

セミナー名	趣旨・ねらい	回数	受講者数
面接対策セミナー	面接の受け方、自己アピールの方法等の面接対策について学ぶ。	1	6

受講者の声

- ・自分と向き合う、考える、考え抜く、練る、磨く…時間とパワーが必要な作業は、今後に活かせる良い経験になりました。企画書という形に残るものを作るキッカケをいただけたことはとてもありがたく、質は別として「作りあげた」ことに対して自信になりました。思いを整理できました。(プロ講師になろう塾 Challenge 2020 新しい世界へ、ワタシのよりよい未来を「講師」で拓く！)
- ・子ども向けのセミナーで、男性講師が経験をもとに話していただいたので、自分の中にずっと落ちました。行動変容につながると思います。(パパカUP大作戦)
- ・講師、スタッフから話をもちかけて下さり、他のママの悩みや話も聞くことができてよかったです。このよう時期なので、この講座がとても楽しみでした。また、ぜひしてください！(ベビママサロン)
- ・よくパワハラに遭うので、よりよく知れたと思いました。(働場におけるハラスメント)
- ・求人市場の現状がよくわかりました。PC 講座は受講してみたいと思います。(コラボ型セミナー「クレオで履歴書改革」)



プロ講師になろう塾 Challenge 2020
新しい世界へ、ワタシのよりよい未来を
「講師」で拓く！



ベビママサロン

■実施状況

	事業数	実施回数	定員数	応募者数	受講者数			のべ受講者数		
					女性	男性	計	女性	男性	計
男女共同参画セミナー	8	15	156	142	85	19	104	149	22	171
コラボ型セミナー	1	2	40	17	14	-	14	14	-	14
地域出前セミナー	10	10	472	472	233	239	472	233	239	472
就労連携セミナー	1	1	10	7	6	0	6	6	0	6
合計	20	28	678	638	338	258	596	402	261	663

オ チャレンジスタジオの運営

女性の就業・起業等を支援するため、集中的な学習、情報交換の場を提供した。スタジオ内では利用者に有益な情報提供を行うほか、本を読む日とも連携して実施した。

新型コロナウイルス感染症の感染予防対策…利用時間「ひとり 1 日 60 分以内」

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利用人数	6	休室	休室	4	3	9	5	6	7	13	13	8	74
利用件数	6	休室	休室	4	3	5	4	6	6	13	12	8	67

※4月14日～6月30日は休室

カ 地域のグループ等との連携事業

① クレオ大阪東SDGsフェスタ

「SDGs」（持続可能な開発目標）をテーマに館・市民・事業者との協働により地域における男女共同参画推進のための市民参画型イベントとして開催した。

SDGsには、17ある目標のうちの1つに「ジェンダー平等を実現しよう」という男女共同参画社会の実現に不可欠な目標や視点も掲げられており、女性起業家・クリエイター等によるアロマスプレーの体験コーナーやパン・小物の販売、子ども食堂などに寄付をする食料品を募るフードドライブ、東北復興応援販売やDV被害者支援を行う夕陽丘基金のチャリティーなど、出展団体や参加者とともに「SDGs」や「男女共同参画社会」についての理解を深めるきっかけとなった。

実施日時：10月31日（土） 11:00～16:00 出展団体数：13

参加者数：1,146人

主な内容：SDGsに関連した手作り作品バザー&展示、SDGs関連啓発等



クレオ大阪東SDGsフェスタ

② 第9回 はぴマルクレオ～未来へつなげ、はぴマルクレオ～

女性起業家の応援として、手作り雑貨販売や自宅サロンの開業等を、今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため実行委員会形式ではなく、ブース出展式で開催し、起業で社会参画をめざす女性クリエイターの実践の場を提供した。

なお、実行委員会に代わるものとして、イベント終了後の反省会において、事前準備から当日運営を振り返り、来年度の開催形式や募集方法について意見交換を行い、来年度の開催形式についての検討の場とすることができた。

実施日時：3月13日（土） 11:00～16:00

※当初日程は、12月5日（土）11:00～16:00（当日自由参加）を予定していたが、医療非常事態宣言に伴い延期した。

募集方法：事前申込・定員制 90 名 (30 名×3 ターム)

① 11:00～12:00

② 12:30～13:30

③ 14:00～15:00

参加者数：26 人

出展者数：9

主な内容：雑貨、ワークショップ、手づくり物品の販売 等



第9回「はぴマルクレオ」

③ 第5回つながりMAMAフェス【新型コロナを理由とする中止】

平成28年度実施の共催事業「子育てするなら城東区」から始まり、つながりMAMAフェスでつながった自主グループによる「つながり」を意識したママ企画のイベントの支援について計画を中止した。(当初予定実施日時：3月 当初予定共催先：mamfantasy)

④ 男の居場所づくり事業

こだわりや縛りのない自由な対話ができる「男のしゃべり場」を、各回ゲストスピーカーを迎え男性の悩み相談とも連携し実施した。

日程	テーマ	定員	応募者数	受講者数
12月5日(土)	人間関係がうまくいくヒケツ ～イライラ怒りのコントロール～	10名	3名	1名
1月23日(土)	夫婦のこれまでとこれから ～コロナ禍の中で～	10名	2名	2名

【開催時間】14時～15時30分

⑤ あいさつ 標語、あいさつ川柳作品の展示

大阪市立鳴野小学校児童による標語作品の展示

実施日：3月4日(木)～11日(木) 会場：展示ギャラリー

連携：鳴野地域活動協議会

⑥ クレオ de リユースの開催

家庭で要らなくなった子どもの服や靴、小物等を提供してもらい展示し、展示品の中から必要なものを持って帰ってもらうリユース事業を、コロナ理由により不開催とした。

⑦ 保育室開放デー

主催事業・貸室利用が比較的少なく、気候の厳しい時期や、子育て層対象イベント時に同時開催で、親子が安心して遊び・交流できる場として、保育室を一般開放した。

時期	期間	時間	保護者	子ども	計
夏	8月5～8日、8月12～14日、8月16日(8日間)	10:00～13:00	6	5	11
冬	3月9～12日、3月14日(5日間)	10:00～13:00	2	3	5
合 計			8	8	16

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、利用は1日、1グループ6名までとした。

参加者の声

・(暑くて外で遊べないので)新しいおもちゃで遊べてうれしかったです。

⑧令和2年度 臨時開館実施事業

年度内に開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため実施を見合わせた。

キ 人材育成・チャレンジ支援事業

・「女性チャレンジ人材バンク」の設立準備

令和3年度の設立に向け、設置要綱を検討するとともに、人材バンクの周知及び登録促進、今後の人材バンクの活用へとつなげるためのイベント「プリズムカレッジ～あなたとわたしの『輝き』を見つける時間～」を開催した。

また、「プロ講師になろう塾」のセミナー修了時には、修了者に対して女性チャレンジ人材バンクを設立することを告知するとともに、設立した際には、登録をしてもらうように呼びかけた。

・「プリズムカレッジ～あなたとわたしの『輝き』を見つける時間～」の開催

令和3年度を予定している「女性チャレンジ人材バンク」の設置に先駆け、「プロ講師になろう塾」のセミナー修了者が結成した自主グループ「プリズム」が発案した様々なテーマを扱う「春の1日講座」を実施した。

講 師：「プリズム」メンバー

開催日時：3月27日（土）10時30分～16時 6セミナー

参加者数：33名



プリズムカレッジ

ク グループ活動・ネットワーク支援事業

① 自主グループへの支援

「プロ講師になろう塾 Challenge 2020 新しい世界へ、ワタシのよりよい未来を「講師」で拓く！～ワタシならではのセミナー企画実践塾～」のセミナー修了者で形成された自主グループ「プリズム」に交流・勉強の場、情報提供等の支援を行った。

② 日本語教室の運営支援

在住外国人の方を対象に、日本語の読み書き等を学べる場として、ボランティアグループによる日本語教室を実施した。広報用チラシを作成。

実施日：通年 毎週木曜日 午前

実施回数：28回

（4月～6月は休館または新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

のべ参加者数：505人（学習者：207人、ボランティア：298人）

イベント：新型コロナウイルス感染症の感染対策のため不開催



ケ インターンシップ等の実施

様々な年代を対象に、インターンシップ(職場実習)を受入れ、仕事体験を通して自分自身と向き合い、男女共同参画への理解を深め、働くことについて考えるプログラムを実施。

・小学校の社会見学 1校 10人（大阪市立鳴野小学校）

コ 一時保育・手話通訳の実施

利用保護者数 3人 保育児数 4人

手話通訳 なし

(3) 男女共同参画に係る問題に関する相談

ア 女性のための悩み相談

中央館（クレオ大阪 女性総合相談センター）からの出張相談員による「女性のための悩み相談（面談）」を相談室にて実施した。

相談種別	形態	内容	相談件数	予約件数
女性のための悩み相談 ※中央館からの出張相談	面接	毎週水・金曜日 10:00～16:00	10	14

イ 相談室の有効活用

相談項目	内容	相談回数
しごと情報ひろばクレオ大阪西・マザーズ 出張就労相談	毎週火曜日 14:00～16:00	20

(4) 男女共同参画社会の形成に関する啓発について

ア 男女共同参画についての普及啓発

クレオ大阪を拠点として活動するグループ・団体・個人が、ネットワークを広げ、交流できる機会や場づくりを支援する事業として実施した。

・グループルーム・交流サロンの運営

利用者数：289人 メールボックスの貸出：登録団体数：13

・大阪市男女共同参画普及啓発事業への協力

大阪市男女共同参画普及啓発事業「男女共同参画センターと連携した動画配信等による啓発」として、展示ギャラリーや館内に掲示を行う周知を行った。

イ 国や市の施策と合わせたキャンペーン活動の実施

①男女共同参画週間に合わせた啓発(6月)

啓発パネルの展示、ブックフェアの開催、男女共同参画週間のノボリを館内に設置、各部屋にちらしを掲示

②ピンクリボン月間に合わせた啓発(10月)

ノボリを館内に設置、啓発グッズの販売協力、啓発ポスター、ブックフェアの開催

③女性に対する暴力をなくす運動(パープルリボン)期間に合わせた啓発(11月)

ブックフェアの開催、啓発記事の掲示、啓発グッズの販売協力、参加型推進ポスター※の掲示

※パープルリボン&オレンジリボンのミニリボンをポスターに張り付け完成させるもの

④児童虐待防止推進月間(11月)

啓発パネルの作成・展示、啓発ポスターの展示

ウ 展示ギャラリーの活用

男女共同参画を推進するために、大阪市男女共同参画施策に沿ったブックフェア告知ポスターやパネル展示、新聞記事の掲示や地域防災情報等を随時開催した。

エ 「地域」に効果的に届ける啓発

地域の子育て機関紙「わくわく城東」や地域新聞、会議 等において定期的に情報提供を実施した。

(5) その他

ア 自主事業

男女共同参画を推進するクレオ大阪の機能を効果的に発揮し、その認知度や魅力をさらに高めるために、様々な団体とも連携して以下の通り各事業を実施した。

① 自主講座

講座名	事業数	定員	応募者数	受講者数			のべ受講者数		
				女	男	計	女	男	計
女性の能力発揮・就業支援 「語学講座」、 「書く・話す講座」等	7	125	103	84	4	88	358	34	392
こころとからだの健康支援 「ルーシーダットン ～タイ式ヨガ～」等	4	60	46	42	-	42	96	-	96
子育て支援 「ベビーダンス ベーシック」等	2	32 (16組)	11	17	4	21	54	10	64
合 計	13	217	160	143	8	151	508	44	552

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため春の講座(4～7月開催)で予定していた13事業、65回の開催を中止。

② 施設利用者の利便性向上のための事業

・交流サロン事業

館を拠点に活動するグループ等のネットワークを支援し、また利用者の利便に供するため、コピー機、印刷機、グループロッカーの設置、提供等の事業を行なった。

有料ロッカー登録団体数 : 13 団体

・自動販売機設置事業

③ 一時保育事業

子育て期の男女や保護者の参加を促進するために一時保育を設定

保育対象年齢:1歳～2歳 11か月 800円、3歳～就学前 500円

利用保護者数 2人(のべ3人) 保育児童 2人(のべ3人)

④男女共同参画にかかる啓発

・イクメン写真コンテスト及び作品展

男性の育児参加促進を目的に、育児をしている男性「イクメン」の写真コンテストを実施した。作品を館内ほかクレオ大阪各館等10会場で展示し、来館者の投票により入賞作品を決定した。

作品を館内に展示し、来館者の投票により入賞作品を決定した。

応募総数:130点、投票者数392人、投票総数:944票(1人3作品まで)

イ 近隣施設間連携に関する業務

区役所や子育て関連施設、地域団体との情報共有、機能連携等を図った。

4. 経費等収支の状況

(1) 収入

収入合計金額 65,648,200 円

【内訳】

指定管理代行料	44,960,000 円
利用料金収入	4,424,310 円
コロナウイルスの影響による補填額	16,263,890 円
(内訳) 利用料金(提案額)との差額	11,165,600 円
使用料精算額	5,098,290 円

(2) 支出

支出合計金額 74,170,304 円

【内訳】

人件費	40,306,002 円
事務費	786,850 円
施設の管理運営費	18,060,830 円
光熱水費	5,584,646 円
男女共同参画社会の形成の寄与に関する業務	4,995,308 円
(内訳) 情報収集及び提供事業	2,098,499 円
講演会、講習会、研修会等の開催	2,639,800 円
相談事業	0 円
啓発事業	257,009 円
その他経費	4,436,668 円

(3) 自主事業収支

収入合計金額 1,280,545 円

【内訳】

参加費(自主講座等)	863,150 円
ワークステーション(コピー・印刷機)	100,595 円
その他(自販機)	316,800 円

支出合計金額 1,634,582 円

【内訳】

人件費	884,689 円
講師謝礼	570,540 円
広報費	157,500 円
ワークステーション(コピー・印刷機等)	21,853 円

5 その他

(1) サービス向上・利用者からの苦情・意見・要望等への対応状況

- ・ご意見箱やご意見メールの活用、利用対象者ごとのアンケートの実施による利用者のニーズ把握

(2) 管理経費縮減への取組み状況

- ・電力およびガスの需給契約について競争的手法による事業者の選定を行い、指定管理期間中の管理経費の縮減を行った。
- ・電力需給契約に付加価値サービスとして省エネ実践サービスを付加することで、継続した省エネの取組みを実践し、料金単価上昇時のリスク軽減とエネルギーコストの削減を図った。
- ・将来的な管理経費の削減と省エネ化を実現するため、常時点灯している共用部および諸室の照明設備を全てLED照明設備に更新する工事を行い、管理経費削減を実現した。大阪市と指定管理者との協定で規定する指定管理者の業務範囲を超える工事規模ではあったが、大阪市の施設としての価値を高めるとともに、継続的な管理経費の削減により、老朽化が進む施設の修繕補修経費の有効活用につなげることができた。
- ・コラボ型セミナーやロビーを活用した子育て支援情報の提供等、施設機能を活かしながら、職員がコーディネーター等を行い、施設使用・事業実施の効率化を図った。
- ・設備維持管理業務について、施設運営と保守業務の専門性を持つ事業体構成員の強みを活かして、効果的で効率的な維持管理を行った。

(3) 個人情報保護への取組み状況

- ・プライバシーポリシー及び情報セキュリティ対策基準の運用等、情報管理体制の強化に努めた。

(4) 主催研修・訓練等実績

- ・施設の管理運営に関する基礎研修
 - 「消防・防災訓練」
 - 「コミュニケーション研修」
 - 「接遇研修」
- ・男女共同参画に関する研修
 - 「地域における男女共同参画推進リーダー研修（NVEC）」（動画視聴）
 - 「男女共同参画基礎研修」
 - 「オンラインセミナー研修」（オンライン）
 - 「全国女性会館協議会全国大会」（オンライン）
 - 「男女共同参画セミナー研修」
- ・人権研修
 - 「個人情報保護研修」
 - 「ハラスメント基礎研修」
- ・コンプライアンス研修
 - 「個人情報保護研修」
- ・その他
 - 「リーダー（マネージャー）研修」
 - 「SNS・広報研修」

(5) 環境への取組み

- ・ 大阪市の施策に従って「廃棄物の減量推進及び適正処理に関する計画」を作成届出し、館内ごみ箱の撤去、リサイクル資源の回収ボックスの設置、クリーンデイ(月 1 回)の実施 などの継続的な取組みを実施
- ・ 電力需給契約に付加した省エネ実践サービスによる継続した省エネルギーの実践
- ・ 共用部および諸室の照明設備を全て LED 化することによる省エネルギーの実践
- ・ 採光の有効利用による消灯の拡大
- ・ 「フードバンク」… フェスタにおいて開催(再掲)
- ・ 「クレオ de リユース」… 新型コロナを理由とする中止(再掲)

(6) システム移行への対応について

システム(施設・講座)の移行にともない、利用者に支障をきたすことのないよう、大阪市と連携・協力して、動作の検証をおこなった。